

4. 第三回オープンキャンパス

4-1 準備及び広報

静岡県伊東市での開催に向けてチラシとポスターを作成し、チラシは関係機関への郵送や市役所、公民館、コミュニティラジオ局で置いてもらうと同時に、市役所の障害福祉課にも貼付していただいた。このチラシをきっかけに伊豆新聞が事前取材し、お知らせ記事を掲載していただいた。またコーディネーターの引地がコミュニティエフエムであるエフエム伊東に平日午前の番組に生放送に30分出演しオープンキャンパス開催のお知らせを行った。案内したチラシは以下である。

2019年度文部科学省委託研究事業

市民と障がい者の学びの場 **参加費無料**

シャローム大学校

オープンキャンパス

静岡県伊東市にて開催!

ボランティア、サブティーチャー、一般参加の市民の方も大歓迎です

10月9日(水) 午前10時~14時30分

伊東市観光会館別館(静岡県伊東市石田1-10-1)

スタンバイミー

市民と障がい者が学びあう
新しいコミュニティ!

午前プログラム：学ぶとはなにかー哲学と自然科学
学ぶことについて哲学と自然科学から考えます。自然科学では奥義者が科学実験を行い、体感してコミュニケーションを学びます。
担当講師：丸山秀一郎(清和大学 教授)

午後プログラム：声を出してメディアコミュニケーション
ピアノとコーラスで声を出すこととコミュニケーションを考えます。みんながコーラスや音遊びをしながら、コミュニケーションの大切さを学びます。
担当講師：ピアノコースグループリーダー(シャローム大学校 教員) 他

ファシリテーター：引地達也(シャローム大学校 学員)

参加対象

学びたいと考える障がい者、付き添いの方、障がい者と学びたいと考える方々
(対象年齢は18歳以上)

参加費無料

お申込方法

お申込は、お名前・住所・電話番号・所属先(学校や福祉施設等)を明記の上、メール・FAXでお申し込みます。

お申込み 必着会社宛：シャローム大学校(オープンキャンパス部)
〒351-0114 埼玉県和光市本町 9-40-5F
電話：048-450-7055 / FAX：048-450-7055 / E-MAIL：shalom-college@vocco.or.jp

<FAXでのお申込みの方は、下記をご記入の上送付ください>

FAX 送信先：048-450-7055

FAX 申込用紙

●参加者氏名1： _____

●参加者氏名2： _____

●参加者氏名3： _____

●参加者氏名4： _____

●参加者氏名5： _____

●ご住所： _____

●電話番号： _____

●所属先： _____

本事業は2019年度文部科学省「学校卒業後における障がい者の学びを支援する実践研究事業」の採択事業です。

主催：一般財団法人福祉教育支援協会/シャローム大学校
後援：伊東市・伊東市教育委員会

4-2 カリキュラム内容

オープンキャンパス午前10時から午後14時30分まで、静岡県伊東市の伊東市観光会館別館にて行った。

以下がタイムフローである。

時間	項目	内容
900	スタッフ集合・準備開始	4人ー1グループ(受講生とサブティーチャー) 看板・案内・パソコンセッティング・WB・音声・マイク
930	受付開始	
1000	開会あいさつ 引地達也	以下、説明資料、パワーポイント

	出席者紹介 同	
	自己紹介タイム 同	
1030	チームの名前決め 同	
1040	クイズでコミュニケーション	クイズ3題、各チームごとに解答
1050	休憩	
1100	講義① 九里秀一郎・浦和 大学教授 ＜前半＞講義：学ぶとはな にかー哲学と自然科学 ＜後半＞科学実験：電気ク ラゲを飛ばそう	まなぶことについて哲学と自然科学から考え、 さらに自然科学では受講者が科学実験を行い、 体感してコミュニケーションを学ぶ 科学実験では「電気クラゲ」に挑戦
1200	昼休憩	会場に地域の福祉施設の店が出店され、菓子等 を販売した
1300	講義② サーム・ピアノ コーラスグループ／河辺朋 久・シャローム和光施設長 ＜前半＞講義：音楽の力を 知ろう ＜後半＞ワークショップ： みんなで音遊び	コミュニケーションにおいて音や音楽が与え る影響について、実際に音楽や映像を見ながら の講義やクイズで学ぶ ワークショップでは両手、両足に鈴をつけてリ ズムに合わせて参加者同士がハイタッチ
1410	まとめ・感想文記入	
1430	終了・修了証授与	

- ・第三回のプロジェクター上映・配布資料
長野県佐久市の資料と同様であった。

4-3 開催レポート

2019年10月09日（水）、静岡県伊東市の伊東市観光会館別館においてシャローム大学
校「オープンキャンパス2019」第3回目が開催されました。

【開催概要】

日時：10月9日（水）午前10時00分～14時30分

テーマ：

＜午前＞学ぶとはなにかー哲学と自然科学

まなぶことについて哲学と自然科学から考えます。自然科学では受講者が科学実験を行い、体感してコミュニケーションを学びます。

<午後>声を出してメディアコミュニケーション

ピアノとコーラスで、声を出すこととコミュニケーションを考えます。みんなでコーラスや音遊びをしながら、コミュニケーションの大切さを学びます。

講師：

<午前>九里秀一郎・浦和大学教授

<午後>ピアノコーラスグループ、サーム・シャローム大学校客員教授／河辺朋久・シャローム和光施設長 /ファシリテーター：引地達也・シャローム大学校長

主催：一般財団法人福祉教育支援協会／シャローム大学校 後援：伊東市／伊東市教育委員会

【開催レポート】

海に面した最高のロケーションで開催

今回のオープンキャンパスは、温泉や観光地として有名な静岡県伊東市で実施されました。会場となった伊東市観光会館別館は、海に面した場所にありました。



10：00～10：50<オリエンテーション・クイズ de コミュニケーション>

オリエンテーションでは、ファシリテーターの引地達也がオープンキャンパスの趣旨説明を行い、続いてグループごとに参加者同士の自己紹介が行われました。また、恒例のグループ名決めとグループ対抗クイズも行われました。



11:00～11:20<午前プログラム① 講義：学ぶとは何かー哲学と自然科学ー>

素粒子に関する発見で世界的に有名な浦和大学の九里秀一郎教授から「学問のはじまり」「古代ギリシャの四大元素」「古代に発見された電気と磁気」「宇宙のはじまり」に関する講義がありました。



11:20～12:00<午前プログラム② 科学実験：電気クラゲを飛ばそう>

続いて古代ギリシャ人が発見した電気と磁気の実験を確かめることのできる参加型ワークショップ「電気クラゲを飛ばそう」が実施されました。まず、電気クラゲの飛ばし方の説明があり、次は実践。参加者全員が静電気を発生させたビニールひもとビニールパイプを使用してクラゲ飛ばしにチャレンジをしました。グループごとに滞空時間を競うゲームも行われました。



12:00～13:00<お昼休み>

会場では就労継続支援B型事業所の「クーピーズ」がマドレーヌやクッキーを販売してくれており、参加者はこちらでの買い物も楽しんでいました。

13:00～13:40<午後プログラム① 講義：音楽の力を知ろう>

多くの方が午後から参加され、あらためて自己紹介やグループ対抗クイズが行われました。講師をピアノコーラスグループのサーム（シャローム大学校客員教授）と河辺朋久さん（シャローム和光施設長）務め、音楽や音が人に与える印象に関する講義が行われまし

た。



13:40~14:10<午後プログラム② ワークショップ：みんなで音遊び>

参加者全員で音を通じたコミュニケーションをとりました。両手、両足に鈴をつけてリズムに合わせてハイタッチ。約50名が外側、内側の2つの輪になり、回りながらいろいろな人とハイタッチをしました。



14:10~14:30<アンケート記入>

参加者全員で終わりの挨拶。帰路につく参加者の楽しそうな笑顔が印象的でした。



<参考>オープンキャンパス第三回写真

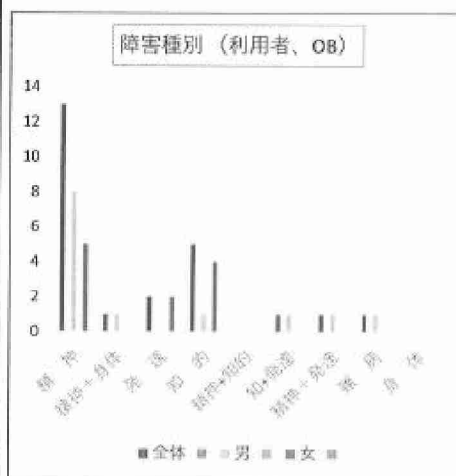


4-4 参加者集計

第3回_2019年 10月 9日in伊東					
	全体	男	女	欠席	前欠
予 定				-	-
当 日	61	30	31	0	-
1日	2	1	1	0	-
AM	7	4	3	0	-
PM	38	15	23	0	-
伊東市参加者	33	14	19	0	-
シャロームOB シャローム大学校学生	2	2	0	0	-
付 添	14	5	9	0	-
一般・視察等	1	0	1	0	-
ボランティア	3	2	1	0	-
スタッフ	8	7	1	0	-

* 障害種別（利用者、OB）

障害種別	全体	男	女
精 神	1	1	0
精神+身体	0	0	0
発 達	2	0	2
知 的	30	13	17
精神+知的	0	0	0
発達+知的	0	0	0
精神+発達	1	1	0
難 病	1	1	0
身 体	0	0	0
計	35	16	19



* 年齢別（スタッフ以外）

年齢別	全体	男	女
15-19	5	4	1
20-24	5	3	2
25-29	2	0	2
30-34	1	0	1
35-39	4	2	2
40-44	7	4	3
45-49	10	3	7
50-54	5	2	3
55-59	3	1	2
60代	6	3	3
70代	2	1	1
80代	0	0	0
不 明	3	0	3
計	53	23	30

■ 参加事業所

<ul style="list-style-type: none"> ・青いかば旅行社 ・ブラウ ・ふれあい喫茶 オレンジ ・伊豆高原 分枝2年 他 ・社会福祉法人クープ おおほら ・スウ 他
--

* 地域別（スタッフ以外）

	全体	男	女
伊東市宇佐美	3	0	3
熱海市下多賀	2	1	1
伊東市竹の内	1	0	1
伊東市芝町	1	1	0
伊東市萩	2	1	1
伊東市川奈	7	3	4
伊東市富士	4	2	2
伊東市岡	3	0	3
伊東須美元和田	3	2	1
伊東市竹町	1	1	0
伊東市八幡野	1	1	0
伊東市湯川	10	3	7
伊東市吉田	4	3	1
伊東市南町	1	0	1
伊東市大原	1	0	1
伊東市	2	0	2
熱海市網代	1	1	0
神奈川県真鶴町	1	1	0
東京都板橋区	1	1	0
埼玉県狭山市	1	1	0
東京都府中市	1	0	1
埼玉県和光市	1	1	0
埼玉県さいたま市	1	0	1
計	53	23	30

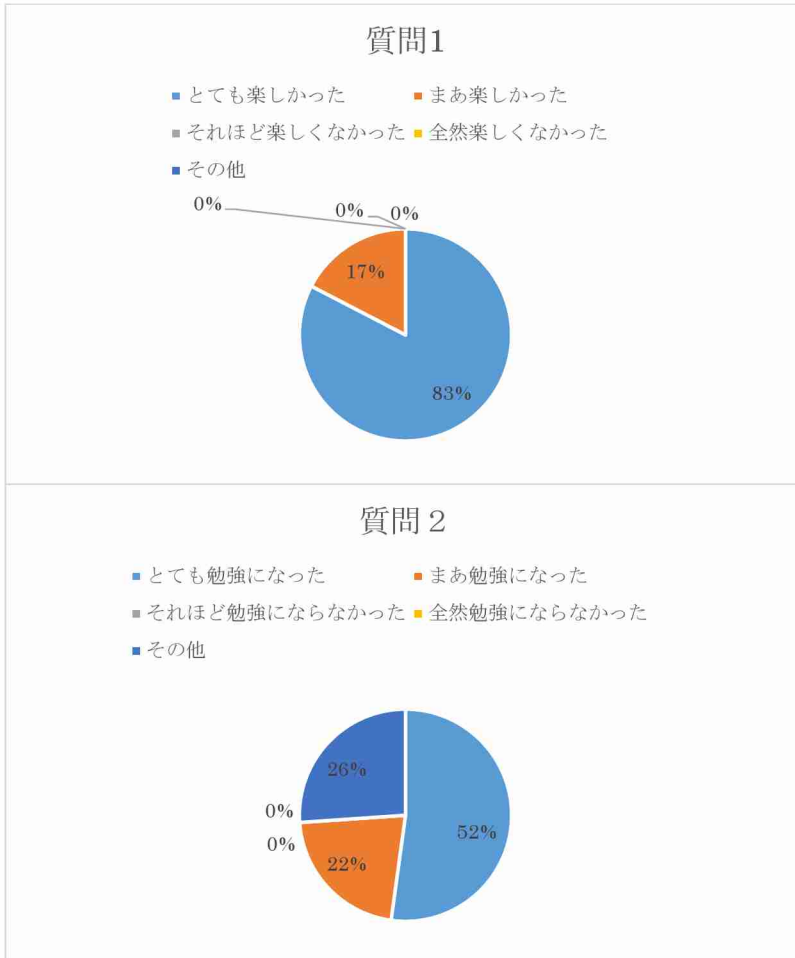
4-5 受講者の感想

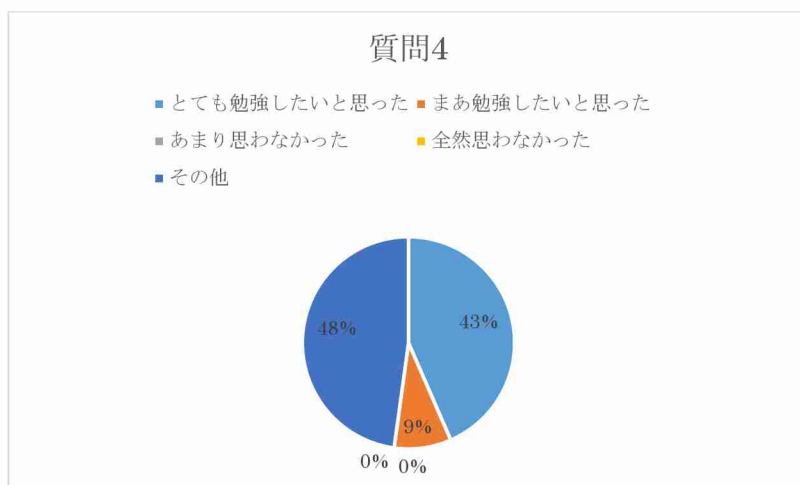
	質問1		質問2		質問3	質問4	質問5	年齢	性別
1	とても楽しかった	準備もなまりその分考えられた学びとなったため	とても勉強になった	音楽が人をつなぐを体感できたので。					
2	とても楽しかった	音楽もコミュニケーションのToolとしてとらえる試みは新鮮な取り組みに感じました。	とても勉強になった	全ての人がどう学ぶ権利を守り、活用してゆくか新しい取り組みのようにも感じた。	皆様明るいなと思いました。	とても勉強したいと思った		45	男性
3	とても楽しかった	濃の風、音を感じて、とても気持ちの良い心で、ビュアな方々との心のつながりが音楽と笑顔の力を借りてコミュニケーションできたから。	とても勉強になった	講義の内容は同じものの2回目でしたが、場所と人が違うことでまた新しい学びができることが分かりました。1回1回のお出合いが、大切なんだ、笑顔で接する事これからも心掛けていきます。また、自然に笑顔でいられる幸せな気持ちを持てるようにしていきます。	伝える方が、自然な表情で、身振り手振り自由に表現していらしたこと。	とても勉強したいと思った	交流が図れるプログラムは、とても勉強になります。ありがとうございます。	49	女性
4	とても楽しかった	体を動かして学ぶのは、座って学ぶより楽しい。	とても勉強になった	静電気のしくみ、地磁気のしくみがよくわかったから。	電気クラゲ。	とても勉強したいと思った		54	男性
5	とても楽しかった	音楽のものは楽しかったが少しつかれた。	とても勉強になった			とても勉強したいと思った		49	男性
6	とても楽しかった	・音楽のコミュニケーションに、笑顔のみんなと、一緒に楽しめた。 ・講義は難しかったけど体感して遊びながら静電気を知ることができた。	とても勉強になった	感覚として考えていたことが体験と言葉で明確になってから、福祉の勉強を、楽しみながらできた。音楽の力はすごいと思った。	みんなで輪になって音楽ができたこと。	とても勉強したいと思った	外出型のプログラム(探検とか)	49	女性
7	とても楽しかった	特に音楽の最後でみんなで輪になって、一つになって、つながれたのは、幸せでした。	とても勉強になった	午前、午後、とおして、人と知り合い、新しい発見がありました。	輪になって一つのリズムをきざんだ事	とても勉強したいと思った		44	男性
8	とても楽しかった	とても楽しくみんなともりがあったから	まあ勉強になった	しらないひとてもコミュニケーションでとてもなかよくなれることがわかったから	みんなでわになってのひまわりの約束をえんそうしたこと	とても勉強したいと思った	みんなで楽しくダンスをしたり歌を歌ったりしたい	22	男性

9	とても楽しかった	おもしろかったから	まあ勉強になった	わからないことが多かったから でも楽しかった					
10	とても楽しかった	うた	とても勉強になった						
11	まあ楽しかった	ちょっとつかれたから	とても勉強になった		おんがくたのしかった	まあ勉強したいと思った		30	女性
12	まあ楽しかった		まあ勉強になった			とても勉強したいと思った		49	女性
13	とても楽しかった	おもしろかったです	とても勉強になった	知らないことがわかりました	輪になっておどったことです	まあ勉強したいと思った			
14	とても楽しかった		とても勉強になった		音楽	とても勉強したいと思った		50	男性
15	まあ楽しかった								
16	とても楽しかった								
17	とても楽しかった								
18	とても楽しかった								
19	とても楽しかった								
20	とても楽しかった								
21	とても楽しかった		とても勉強になった		みんなで輪になって、リズムをとったのが楽しかったです。			46	女性
22	まあ楽しかった	音楽が心を結ぶ みんなと、コミュニケーションをとれる一番の、ものだと思います。	まあ勉強になった		他の人と楽しく出来た事。	とても勉強したいと思った		61	女性

23	とても楽しかった	おおはら作業所に通っている子供の付きそいで来ました。鈴を体につけてリズムに合わせて動くのが楽しかったです。耳で音を聴いて手足を動かすのでお年寄りの人でも子供でも頭の運動になってよいと思いました。	まあ勉強になった	歌の映像があつてわかりやすかったです					
----	----------	---	----------	--------------------	--	--	--	--	--

・集計表





3回目 参加者24人							
質問1		質問2		質問4		年齢・性別	
とても楽しかった	19	とても勉強になった	12	とても勉強したいと思った	10	年齢回答者数	12
まあ楽しかった	4	まあ勉強になった	5	まあ勉強したいと思った	2	平均年齢	46
それほど楽しくなかった	0	それほど勉強にならなかった	0	あまり思わなかった	0	男性	6
全然楽しくなかった	0	全然勉強にならなかった	0	全然思わなかった	0	女性	6
その他	0	その他	6	その他	11	未回答	11

4-6 まとめ

伊東市での開催準備でも佐久市と同様に難航した。こちらも伊東市障害福祉課が開催に前向きな姿勢を示していただき、障害福祉課の紹介により伊東市教育委員会生涯学習課とのつながりも出来、伊東市市議会議長にも説明し、伊東市と伊東市教育委員会からの後援まではスムーズであった。

しかしながら、参加の呼び掛けに関しては、「障がい者の学び」「市民と障がい者が学びあう」というフレーズに馴染みがなく、市内すべての福祉事業所に案内を送付したが反応が鈍く、コーディネーターが各福祉事業所をまわって説明をし参加を呼び掛けたが、やはり「文科省の事業」であることが、これまでの厚生労働省所管のイメージからは遠く、積極的なレスポンスを得られなかった。

結局、コーディネーターが合計5回、現地に足を運び、関係各所に直接呼びかけるとともに、伊豆新聞に取り上げてもらい、コミュニティFMである「FMいとう」への出演などで情報の拡散を目指した。この中で障害者向けの旅行サービスを行っている「青いかば旅行社」の協力や当日のお弁当の発注によりつながった就労継続支援事業所すうにより情報提供をいただきながら広報活動を行った。

こちらは障害福祉課ではなく、こちらから物販の呼びかけを行い、いくつかの事業所が対

応いただき、プログラムにも参加いただいた。さらに社会福祉法人クープの理解により、くーぷが運営する各種福祉事業所のメンバーや職員から多くの方に参加いただき、これまでのオープンキャンパスでは最も多い参加者を得ることができた。重度障がい者が多いためにアンケート調査などで反映できる情報はないものの、音楽プログラムで全員が音を奏でつながった様子は楽しそうで、見送りをしながら交わす言葉の一つひとつに充実した様子が見えたのが収穫であった。

5 第四回オープンキャンパス

5-1 準備及び広報

埼玉県さいたま市緑区の田んぼでの開催のためにアクセスが悪い場所であることから、チラシは周辺の福祉施設や行政への配布が中心となった。チラシは以下である。



2019年度文部科学省委託研究事業

障がい者の学びの場 **参加費 無料**

シャローム大学

オープンキャンパス

ボランティア、サブティチャー、一般参加の市民の方も大歓迎です

■ 関わりあいステージ<4回目> ■

10月16日(水)午前10時30分～12時

昔からの田んぼで稲刈り
×
ごはんとお米遊び

見沼田んぼで稲刈りを行い、おいしいお米でごはんをいただき、自然を使ってのゲームも行います。

担当講師：NPO法人見沼じゃぶじゃぶラボ

場所：さいたま市緑区・見沼田んぼ(さいたま市緑区南部領辻付近)

昨年の開催風景

見沼田んぼで稲刈りを行いました。

美味しいお米でつくったおにぎりでおいしくいただきました!

地域のの方々にも多くご参加いただきました!

※フィールドワークは雨天中止の場合があります。会場は都合により変更することもあります。



<5回目> 10月26日(土)午前10時～12時

五輪を知らず×ごみひろいでおもてなし

東京オリンピック・パラリンピックの開催を機とする福祉施設で「施設内清掃」とともに清掃を実施します。

担当講師：和光若菜先生

場所：東京福祉実践専門学校シャローム和光(埼玉県和光市山田1-10-6 5階 21ビル7階)

<6回目> 12月4日(水)午前10時30分～12時

畑のできるもの、畑で作るもの

畑からできるものを学び、一緒に焼き芋を行い、フィールドゲームで楽しみます。

担当講師：NPO法人のらんどあぐり

場所：さいたま市緑区おらんどあぐり農福の苑(見沼田んぼ)見沼保土センター

■ 実践教育ステージ ■

<7回目> 2020年1月18日(土)午前10時30分～12時

ビジネスとコミュニケーション素敵に交わり話し合う

仕事の現場やビジネス社会での人との関わり方や、体験しながら楽しく学びたいです。

担当講師：林真知子(シャローム大学校研究員、ビジネスマネージャー講師)

場所：和光市中央公民館(埼玉県和光市中央1-7-27)

2019年度シャローム大学オープンキャンパスコーディネーター(引地達也(シャローム大学校 学長))

参加対象
学びたいと考える障がい者、障がい者と学びたいと考えるの方々(対象年齢は18歳以上)

お申込方法

ご参加は全てでも1回のみでも構いません。行きたくない方は1回につき1名まで可参加です。
お申込みは、お名前・住所・電話番号・所属名(学校や福祉施設等)を明記の上、メール・FAXでもお願いします。

お申込み・お問合せ先：シャローム大学校(オープンキャンパス係)

〒351-0114 埼玉県和光市本町 9-40-5F

電話：048-450-7055 / FAX：048-450-7055 / E-MAIL：shalom-college@wss.or.jp

<FAXでのお申込みの方は、下記をご記入の上、048-450-7055 まで送ってください>

●参加回(複数希望可・希望回に○をつけてください)：4回目/5回目/6回目/7回目

●お名前：_____

●ご住所：_____

●電話番号：_____ ●所属先：_____

本事業は2019年度文部科学省「学校の発達における障がい者の学びを支える実践的調査」の採択事業です。

主催：一般財団法人福祉教育支援協会/シャローム大学

5-2 カリキュラム内容

オープンキャンパスは午前10時30分から午後12時まで、さいたま市緑区南部領辻明神下の見沼田んぼで行われた。

以下がタイムフローである。

時間	項目	内容
930	スタッフ集合・準備開始	看板・案内・
1000	受付開始	
1030	開会あいさつ 引地達也 オリエンテーション	趣旨説明等
1040	チームで稲刈り	チームに分かれて、稲刈りをしながら、担当講師であるNPO法人見沼保全じゃぶじゃぶラボの方から、田んぼや稲に関する話を聞く
1120	手作りけんちん汁で昼食	地元の方につかっていただいたけんちん汁とおにぎりをいただく
1150	わら投げ大会	東にしたわらをできるだけ遠くまで放り投げ

		るゲーム
1215	終了	

5-3 開催レポート

2019年10月16日（水）、さいたま市緑区南部領辻明神下においてシャローム大学校「オープンキャンパス2019」第4回目が開催されました。

【開催概要】

日時：10月16日（水）午前10時30分～12時

テーマ：昔からの田んぼで稲刈り×ごはんとわら投げ

地域の人とともに見沼田んぼで稲刈りを行い、おいしいお米でごはんをいただき、自然を使っのゲーム（わら投げ）も行います。

担当講師：NPO法人見沼保全じゃぶじゃぶラボ

主催：一般財団法人福祉教育支援協会／シャローム大学校

共催：NPO法人見沼保全じゃぶじゃぶラボ

【開催レポート】

東京都心から約25キロ、都市の中の田んぼで開催

今回のオープンキャンパスを開催した見沼田んぼ（さいたま市緑区）は、広さ約1200Haで同県蕨市の約2倍の広さ。都市の中にある貴重な農地、緑、水を求めて、多くの人が訪れます。



10:30～11:20＜オリエンテーション&田んぼで稲刈り＞

シャローム大学校学長の引地達也によるオリエンテーションの後、参加者は田んぼへ。チームに分かれて、稲刈りに汗を流しました。本日の担当講師であるNPO法人見沼保全じゃぶじゃぶラボの方から、田んぼや稲に関するお話もいただきました。



11：20～11：50＜地元の方の手作りけんちん汁でお昼ご飯＞

稲刈りの後はおにぎりとけんちん汁でお昼ご飯を食べました。参加者は食事をしながら稲刈りの感想などを交換し合っていました。



11：50～12：15＜恒例「わら投げ大会」＞

食後は昨年度のオープンキャンパスでも実施し、大盛り上がりだった「わら投げ大会」。これは、束にしたわらをできるだけ遠くまで放り投げるといふものです。参加者の中にはコツをつかんだ方もおり、とても上手に、遠くまで投げっていました。ここでもチーム戦が行われ、参加者からは楽しさの中にも勝負の真剣さを感じることができました。



12：15～12：20＜終わりの挨拶＞

最後は、NPO 法人見沼保全じゃぶじゃぶラボ 代表の小林さんから参加者へのメッセージがあり、参加者はこの機会を提供してくれたことへのお礼をし、今回のオープンキャンパスは終了しました。

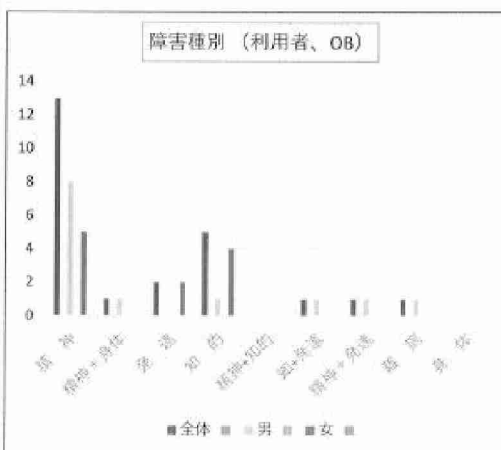


5-4 参加者集計

第4回_2019年 10月 16日					
	全体	男	女	欠席	前欠
予 定	30	18	11	-	-
当 日	31	20	11	1	-
シャローム利用者	6	4	2	0	-
シャロームOB シャローム大学校学生	5	4	1	0	-
のらんどあぐり	3	3	0	0	-
付 添	3	0	3	0	-
一般・視察等	2	1	1	0	-
技術指導ボランティア	6	4	2	1	-
スタッフ	6	4	2	0	-

* 障害種別 (利用者、OB)

障害種別	全体	男	女
精 神	6	5	1
精神+身体	0	0	0
発 達	1	1	0
知 的	5	3	2
精神+知的	0	0	0
発達+知的	1	1	0
精神+発達	1	1	0
難 病	0	0	0
身 体	0	0	0
計	14	11	3



* 年齢別（スタッフ以外）

年齢別	全体	男	女
15-19	2	1	1
20-24	0	0	0
25-29	3	2	1
30-34	1	1	0
35-39	1	0	1
40-44	2	2	0
45-49	1	1	0
50-54	3	1	2
55-59	0	0	0
60代	4	1	3
70代	2	2	0
80代	3	2	1
不明	1	1	0
計	23	14	9

* 地域別（スタッフ以外）

	全体	男	女
和光市	1	1	0
朝霞市	2	1	1
富士見市	1	1	0
坂戸市	1	1	0
所沢市	0	0	0
狭山市	1	1	0
新座市	1	1	0
西東京	0	0	0
飯能市	0	0	0
板橋区	3	1	2
杉並区	0	0	0
川口市	1	1	0
さいたま市	12	6	6
不明	1	1	0
計	23	14	9

5-5 受講者の感想

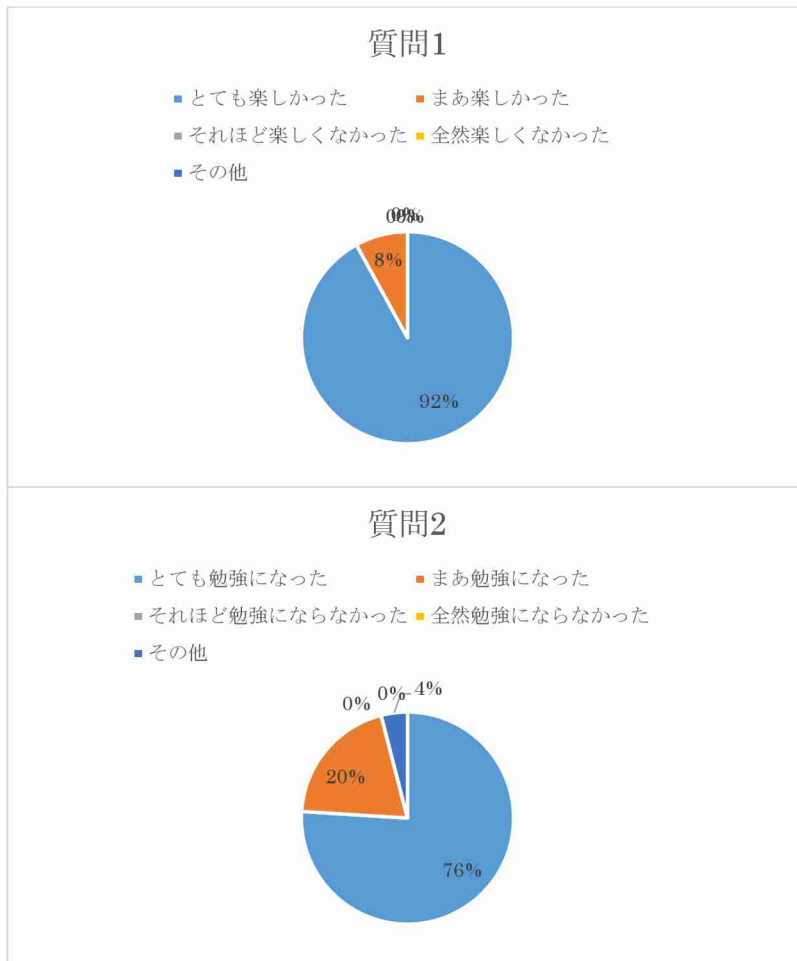
	質問1		質問2		質問3	質問4	質問5	年齢	性別
1	とても楽しかった	いろんな人といっしょにできた	まあ勉強になった	いねかり、ほしかた	いねかり	まあ勉強したいと思った			女性
2	とても楽しかった	みんなで力を合わせて稲刈りができたから。	とても勉強になった	・稲を刈る時に買った後を歩くと沈みにくいこと、最後に先生に茶わん一杯に米粒2,000粒くらい入ってることなど教わった。					
3	とても楽しかった	わらなげ いねかり とくい							
4	とても楽しかった	稲刈りが楽しかった。	とても勉強になった	おにぎりを一つ多く食べられたから。	稲刈り	とても勉強したいと思った	農えんの草むしり	64	男性
5	とても楽しかった	普段経験できない稲刈りをさせていただきました。けんちん汁、おにぎり、とてもおいしかったです。	とても勉強になった	お米1粒の大切さを痛感しました	稲刈り	まあ勉強したいと思った	田・畑〇に関わるイベント	51	女性
6	とても楽しかった	稲刈り、けんちん汁、おいしかった	まあ勉強になった					45	男性
7	とても楽しかった	田んぼ作ることをとても楽しかったです。	とても勉強になった	勉強のごめゲームはとっても楽しかったです	おずむとくさを作りました。	とても勉強したいと思った	おにぎりが大好きです。また今後を参加したいです。	27	女性
8	とても楽しかった	自然と触れ合いと人とのふれあいができた	とても勉強になった	これまでたいげんできなかった事ができたから	いねかり出来たこと	とても勉強したいと思った		49	男性

9	とても楽しかった	初めはくつ下のまま中に入ってちょっとやだなと思いましたが、やっていくうちに慣れてきてズボンがよごれるほど頑張りました。今回のプログラムを経験してご飯とお母さんの作ってくれて料理のありがたさが伝わりました。	とても勉強になった	お米の作り方と普段から料理を作ってくださいる方々のありがたさと気持ちが分かりました。	稲かりでかまを使って稲を切っていくのがとても楽しかったです。かつおのおにぎりもすごく美味しかったです。	とても勉強したいと思った	コミュニケーションプログラム	19	女性
10	とても楽しかった	稲刈りを始めてやった。大変だったけど楽しかった。わら投げも楽しかった。おにぎり、けんちん汁、美味しかった。今日やったすべてが楽しかった。	とても勉強になった		わら投げ	とても勉強したいと思った	参加した人皆で楽しめるプログラム	28	男性
11	まあ楽しかった	イベント自体は楽しめましたが、自分に体力と寛容さが足りなかったと思いました。	まあ勉強になった	中々土に親しむ機会がないので、良い機会でした。	稲をかったこと。	あまり思わなかった	難しいところですが、特に希望はありません。	54	男性
12	まあ楽しかった	田んぼという、普段いかない場所に行ったから	とても勉強になった	実際に稲刈りや、刈った稲を縛って干す体験をしたので	稲刈りが、自分は刈った後の稲を縛るところしかしてないですが、それでも想像以上に大変だったこと	まあ勉強したいと思った		19	男性
13	とても楽しかった	祖父との楽しい思い出(稲刈り)を思い出したから	とても勉強になった	稲刈りの大変さを思い出したから	先生との食事会ができたこと	まあ勉強したいと思った	稲植え	41	男性
14	とても楽しかった	ドロの感じがよく、なんともいえなかった。	とても勉強になった	のう業の大変さを感じられました。	ドロとの戦い	とても勉強したいと思った		43	男性
15	とても楽しかった	普段の生活では経験できない「田んぼに入る」事、実際に稲を刈る体験ができた	とても勉強になった	稲刈りを体験するだけでなく、見沼の歴史も学べた	沢山動いた後の食事が景色も相まっておいしかったです。	とても勉強したいと思った	学びと共に体験ができるもの	33	男性
16	とても楽しかった		まあ勉強になった			まあ勉強したいと思った		25	男性

17	とても楽しかった	いねかりをはじめたので	とても勉強になった	お米をありがとうございました	おちぼひろい	とても勉強したいと思った		50	女性
18	とても楽しかった	利用者の方々がとても楽しく作業が出来て普段できない経験ができて、良い体験をさせてもらいました。ありがとうございます。	とても勉強になった	初めて私自身も稲刈りをしました。田んぼ仕事が経験出来て、とても勉強になりました。	稲刈りを皆で一生懸命取り組んだ所。	とても勉強したいと思った	次回のオープンキャンパスも楽しみにしております。	30	男性
19	とても楽しかった	稲かりがたのしかた。干す作業も普段経験できないので。	とても勉強になった	見沼たんぼの歴史を知ることができた。	米作りが大変だと思った。農家の人の苦労を感じた。	まあ勉強したいと思った	作業のあとのごはんはおいしかったです。日常ではできないことを経験したいです。	40	女性
20	とても楽しかった	はじめての体験だったので	とても勉強になった	簡単にお米は出来ない	稲かり	とても勉強したいと思った	フルーツ狩り	49	男性
21	とても楽しかった	外での活動は気分がよかった	とても勉強になった	稲かりが、初めてだったので結んだり干したり初めてのことができた	稲を干すのが上手な人が、やり方をみんなに見せて教えてくれた	とても勉強したいと思った			女性
22	とても楽しかった	自然相手に無心になれる事	まあ勉強になった	人々との交流	稲刈り	まあ勉強したいと思った	今度は田植えは如何ですか？	70	男性
23	とても楽しかった		とても勉強になった		みんな、一生懸命、楽しんでたこと	とても勉強したいと思った		71	男性
24	とても楽しかった	皆さんの明るい顔が見られて良かったです。作業も進んで行い、けがもなく無事終了しました。	とても勉強になった	通常、身体障害者の皆さんと接することがなく、今後の生活にこのことを取り入れると思います。				81	男性

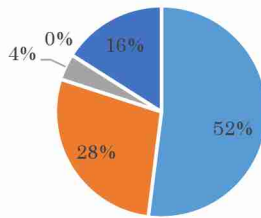
25	とても楽しかった	大人数で作業する楽しさは、何ものにも代えがたいです。皆、一生けん命でした。	とても勉強になった	先生たちの教え方がよかった(笑)のか、みんな、すぐに覚えて、サクサク仕事をしていました。わら投げも楽しかったですね。	女の子のチームでしたが、美恵子も頑張ったね!といわれ、嬉しかったです。	とても勉強したと思った	やはり、自然の中で活動するプログラムがいいですね。	69	女性
----	----------	---------------------------------------	-----------	--	-------------------------------------	-------------	---------------------------	----	----

・集計表



質問4

- とても勉強したいと思った
- まあ勉強したいと思った
- あまり思わなかった
- 全然思わなかった
- その他



4回目 参加者25人

質問1		質問2		質問4		年齢・性別	
とても楽しかった	23	とても勉強になった	19	とても勉強したいと思った	13	年齢回答者数	21
まあ楽しかった	2	まあ勉強になった	5	まあ勉強したいと思った	7	平均年齢	46
それほど楽しくなかった	0	それほど勉強にならなかった	0	あまり思わなかった	1	男性	15
全然楽しくなかった	0	全然勉強にならなかった	0	全然思わなかった	0	女性	8
その他	0	その他	1	その他	4	未回答	2

5-6 まとめ

昨年度は事業採択時期がずれ込んだことから稲刈りの時期に準備が間に合わず、稲刈り後の田んぼでのフィールドワークを行ったが、今年は念願の稲刈りを行うことが可能となった。協力していただいたのは見沼田んぼの保全を行う市民グループである「見沼じゃぶじゃぶラボ」のみなさんで、さまざまな障害のある方への柔軟な対応で指導していただいた。

刃物を持って刈っていく際の注意点や稲を束ねる時のこつなど、教えるポイントはいくつかあったが、障害特性によりうまく出来ない場合でも、笑顔でできたことを肯定的に受け入れてくれたことが、「作業の場」になりそうなところを「学びの場」に変えたようだ。この必要な作業を学びに変えていくことが、今後も明確な「学習プログラム化」の重要なポイントであろうと思われる。

準備していた半反は1時間ほどで刈り終えて、ほだかけがけも終了することができた。作業後は豚汁とおにぎりをその場でいただき、昨年好評だった「わら投げ大会」を行った。

6. 第五回オープンキャンパス

6-1 準備及び広報

チラシは和光市内約 150 か所の公設掲示板での掲示が中心であった。市内の社会福祉関係の事務所や公共のスペースなどでも掲示を行った。チラシは以下である。



2019年度文部科学省委託研究事業

障がい者の学びの場 **参加費 無料**

シャローム大学
オープンキャンパス

ボランティア、サブティーチャー、一般参加の市民の方も大歓迎です

■ 関わりあいステージ ■

10月26日(土) 午前10時～12時

五輪を知ろう
×
ごみひろいでおもてなし

2020年東京オリンピック・パラリンピックの体験会場となる
和光市地域で五輪について知り、
地元で活動する「和光おもてなし隊」とともに清掃を実施します。

担当講師：和光おもてなし隊

ファシリテーター：引地達也・シャローム大学 学長

場所：就労移行支援事業所シャローム和光
(埼玉県和光市丸山台1-10-6 志幸21ビル7階)

昨年の和光開催オープンキャンパス(フィールドワーク)風景

地域ボランティアの方々に、観光名所とグルメスポットを案内していただきました！
※フィールドワークは雨天注意の場合があります。会場は都合により変更することもあります。

12月4日(水) 午前10時30分～12時

燗でできるもの、燗で作るもの

燗からできるものも学び、一緒に焼き芋を行い、フィールドゲームで楽しみます。
担当講師：NPO法人のらんど高ぐく
場所：さいたま市緑区のらんど高ぐくの焼きたての焼き芋とフィールド(さいたま市緑区高槻2-1-27)

■ 実践教育ステージ ■

2020年1月18日(土) 午前10時30分～12時

ビジネスとコミュニケーション—素敵に交わり話し合う

仕事の現場やビジネス社会での人との接し方の学び、体験しながら楽しく学びたいです。
担当講師：林真穂子(シャローム大学校研究員・ビジネスマネージャー講師)
場所：和光市中央公民館(埼玉県和光市中央1-7-27)

2019年度シャローム大学校オープンキャンパスコーディネーター・引地達也(シャローム大学校 学長)

参加対象

学びたいと考える障がい者、障がい者と学びたいと考える方々
(対象年齢は18歳以上)

お申込方法

ご参加は全て1回のみでも構いません。付き添いの方は1名につき1名まで可能です。
お申込みは、お名前・住所・電話番号・所属名(学校や福祉施設等)を明記の上、メール・FAXでお申し込みします。

お申込み：お問合せ先：シャローム大学校(オープンキャンパス係)
〒351-0114 埼玉県和光市本町 9-4-5F
電話：048-450-7055 / FAX：048-450-7055 / E-MAIL: shalom-college@sws.ac.jp

<FAXでのお申込みの方は、下記をご記入の上、048-450-7055まで送信ください>

●参加回 (複数希望可・希望回に✓をつけてください)：
 五輪を知ろう×ごみひろいでおもてなし
 燗でできるもの、燗で作るもの
 ビジネスとコミュニケーション—素敵に交わり話し合う

●お名前 1： _____ ●お名前 2： _____
 ●ご住所： _____
 ●電話番号： _____
 ●所属先： _____

本事業は2019年度文部科学省「学校卒業後における障がい者の学びを支える実践的研修」の委託事業です。
主催：一般財団法人福祉教育支援協会/シャローム大学校

6-2 カリキュラム内容

オープンキャンパスは午前10時から午後12時まで、和光市の就労移行支援事業所「シャローム和光」で行われた。

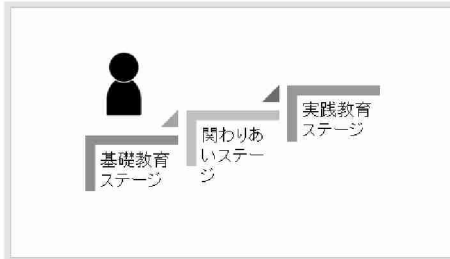
以下がタイムフローである。

時間	項目	内容
900	スタッフ集合・準備開始	4人ー1グループ(受講生とサブティーチャー)・看板・案内・パソコンセッティング・WB・音声・マイク
0930	受付開始	
1000	開会あいさつ 引地達也	以下、説明資料、パワーポイント
	出席者紹介 同	

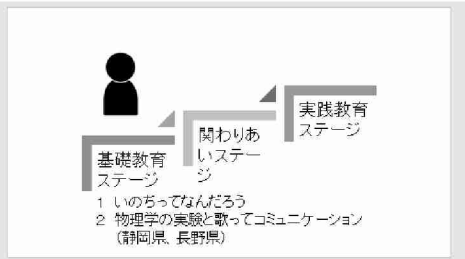
	自己紹介タイム 同	各テーブルでチームリーダーの指名（ぬいぐるみで印付け） ＜自己紹介のやり方＞ 1 白い紙にクレヨンで名前を書く 2 以下のうち1つを選んで話をする ・はまっていること ・面白かったこと ・食べておいしかったもの ・楽しかったこと
1020	バラエティワークショップ＜五輪を知ろう＞	・五輪にまつわるクイズ ・原爆に関する紙芝居と原爆と東京オリンピックの関係紹介 ・切り紙での2020年東京オリンピック・パラリンピックのエンブレム制作
1120	和光市駅前清掃ボランティア	和光氏駅前に出て清掃ボランティア
1145	まとめ・感想文記入	
1200	終了	

・第四回目のプロジェクト上映・配布資料

<p style="text-align: center;">シャローム大学校 オープンキャンパス</p> <p style="text-align: center;">五輪を知ろう × ごみひろいでおもてなし</p>	<p style="text-align: center;">文部科学省 「障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究」事業</p> <p style="text-align: center;">一般財団法人福祉教育支援協会／ シャローム大学校 後援 和光市</p> 
<p>本日のスケジュール</p> <p>1030-1045 オリエンテーション 1045-1130 五輪を知ろう 1130-1150 「おもてなし」の心で清掃 1150-1200 ふりかえり、レポート作成・提出</p>	<p style="text-align: center;">オープンキャンパス3つのステージ</p> <p style="text-align: center;">1 基礎教育ステージ 2 関わりあいステージ 3 実践教育ステージ</p>

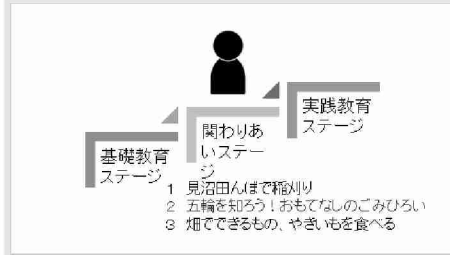


5



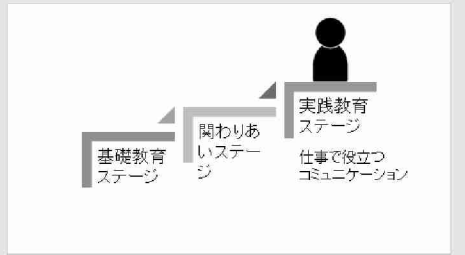
6

- 1 いのちってなんだろう
- 2 物理学の実験と歌ってコミュニケーション
(静岡県、長野県)



7

- 1 見沼たんぽまで稲刈り
- 2 五輪を知ろう！おもてなしのごみひろい
- 3 畑でできるもの、やさいもを食べる



8

仕事で役立つ
コミュニケーション

出会いを喜ぼう
みんなで驚こう
みんなで笑おう
「新しい」ことを感じよう

9



10



11



12



「新しい」ことを
感じよう

13

自己紹介

お名前
来たところ

14

チーム名決定

五輪になんだ言葉
を使う

15

スタート！

井上明次さん
和光おもてなし隊会長

16

五輪を
知る



17

オリンピックの
歴史を
振り返ってみましょう

18

第1回 1896年 アテネ(ギリシャ)



19

第12回は東京の予定が返上

第18回 1864年 東京オリンピック



20

2020年大会は
第何回目の大会でしょう？

21

26、27、28、29
30、31、32
33、34、35



22

26、27、28、29
30、31、32
33、34、35



23

2020年大会の
参加国はいくつでしょう？

24

約150
約200
約250
約300

25

オリンピックには
いろいろな競技があります。
いくつの競技があるでしょう？

26



27

20、25、28、33、38

28

20, 25, 28, (33) 38

29

33競技を書き出しましょう。



30

2020年東京オリンピック

陸上	バレーボール	バドミントン	柔道	レスリング	空手	テควัน	射撃	水泳	体操	乗馬	バスケ	サッカー	野球	ソフトボール	ハンドボール	ラグビー	カーリング	アイスホッケー	フィギュアスケート	冬季五輪
競馬	競艇	ボート	カヌー	ヨット	トライアスロン	自転車	スキー	スノーボード	アイスホッケー	フィギュアスケート	冬季五輪	バスケ	サッカー	野球	ソフトボール	ハンドボール	ラグビー	カーリング	アイスホッケー	フィギュアスケート
柔道	レスリング	空手	テควัน	射撃	水泳	体操	乗馬	バスケ	サッカー	野球	ソフトボール	ハンドボール	ラグビー	カーリング	アイスホッケー	フィギュアスケート	冬季五輪	バスケ	サッカー	野球
バレーボール	バドミントン	柔道	レスリング	空手	テควัน	射撃	水泳	体操	乗馬	バスケ	サッカー	野球	ソフトボール	ハンドボール	ラグビー	カーリング	アイスホッケー	フィギュアスケート	冬季五輪	バスケ
バレーボール	バドミントン	柔道	レスリング	空手	テควัน	射撃	水泳	体操	乗馬	バスケ	サッカー	野球	ソフトボール	ハンドボール	ラグビー	カーリング	アイスホッケー	フィギュアスケート	冬季五輪	バスケ

31

33競技を書き出しましょう。

埼玉県で行われる競技に丸をしてください。

32

サッカー
バスケットボール
ゴルフ
射撃

33

サッカー
バスケットボール
ゴルフ
射撃

34

アンバサダーになろう！

35

オリンピックでは聖火リレーが行われます。



36

オリンピックでは聖火リレーが行われます。

1964年東京オリンピックの
最終ランナーは

坂井 義則さん

37



38



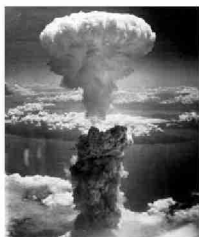
39

坂井さんの誕生日は昭和20年8月6日

この日にちなんで
紙芝居を演じます。



40



41

紙芝居

42

聖火リレーは和光も通過

さて何日でしょうか？

6月24日 7月7日

7月9日 7月18日

開会式は7月24日

43

最終ランナーは誰？

44

五輪マークを
正確に
作りましょう

45



46



47



48

エンブレムマークを
作りましょう

49



TOKYO 2020



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

50

おもてなしのそうじ
スタート！

51

アンケート作成・提出

52

6-3 開催レポート

2019年10月26日（土）、和光市の就労移行支援事業所「シャローム和光」においてシャローム大学校「オープンキャンパス 2019」第5回目が開催されました。

【開催概要】

日時：10月26日（土）午前10時～12時

テーマ：五輪を知ろう×ごみひろいでおもてなし

2020年東京オリンピック・パラリンピックの射撃会場となる和光市地域で、地元代表選手を通じて五輪を知り、地元で活動する「和光おもてなし隊」とともに清掃を実施します。

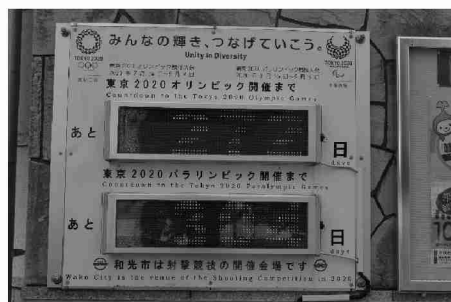
担当講師：和光おもてなし隊

ファシリテーター：引地達也・シャローム大学校学長

主催：一般財団法人福祉教育支援協会／シャローム大学校

【開催レポート】

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの射撃会場となる和光氏にて開催



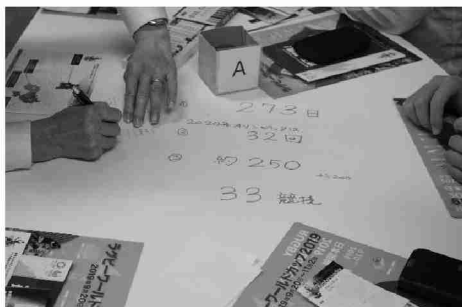
10:00～10:20<オリエンテーション>

シャローム大学校学長の引地達也によるオリエンテーションでは、オープンキャンパスの趣旨説明や参加者同士のコミュニケーションタイムとして自己紹介とグループ毎のチーム名決めがありました。



10：20～11：50＜バラエティワークショップ〈五輪を知ろう〉＞

今回の講師を務めてくださったおもてなし隊の皆さまから、バラエティに富んだワークショップがありました。まずは、隊長の井上明次さんより五輪にまつわるクイズがありました。次に、原爆に関する紙芝居と原爆と東京オリンピックの聖火ランナーとの関わりが紹介され、さらに切り紙での2020年東京オリンピック・パラリンピックのエンブレム制作がチーム毎に行われました。



11：20～11：45＜和光市駅前清掃ボランティア＞

室内ワークショップの後は、駅前に出て清掃ボランティアを行いました。五輪を開催する和光市には、世界から多くの人々がやってきます。「皆さまを綺麗な街並みでお迎えし

たい」という思いで清掃に励みました。



11：45～12：00＜終わりの会＞

終わりの会では、おもてなし隊の皆さまから2020年オリンピック・パラリンピックのピンバッジが贈呈されました。また、おもてなし隊と和光市から今後のイベント案内がありました。

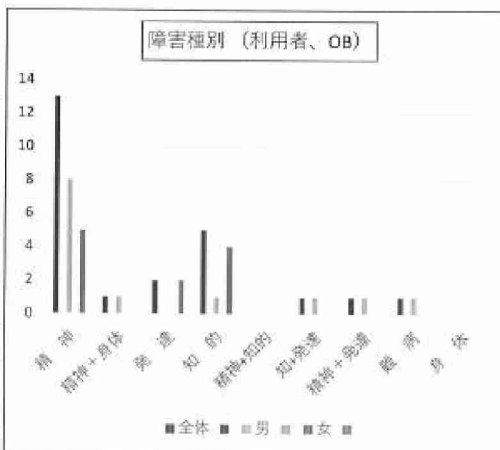


6-4 参加者集計

第5回_2019年 10月 26日					
	全体	男	女	欠席	前欠
予 定	31	16	15	-	-
当 日	32	20	15	2	-
シャローム利用者	12	7	5	2	-
シャロームOB シャローム大学校学生	5	4	1	0	-
チャレンジド	2	0	2	0	-
付 添	2	0	2	0	-
一般・視察等	1	1	0	0	-
技術指導ボランティア	7	4	3	0	-
スタッフ	8	4	4	0	-

* 障害種別 (利用者、OB)

障害種別	全体	男	女
精 神	11	7	4
精神+身体	0	0	0
発 達	2	2	0
知 的	2	0	2
精神+知的	0	0	0
発達+知的	0	0	0
精神+発達	1	1	0
難 病	1	1	0
身 体	0	0	0
計	17	11	6



* 年齢別（スタッフ以外）

年齢別	全体	男	女
15-19	1	1	0
20-24	1	0	1
25-29	2	1	1
30-34	5	5	0
35-39	3	1	2
40-44	3	3	0
45-49	3	1	2
50-54	2	0	2
55-59	1	0	1
60代	1	1	0
70代	1	1	0
80代	1	1	0
不明	3	1	2
計	27	16	11

* 地域別（スタッフ以外）

	全体	男	女
和光市	10	6	4
朝霞市	1	1	0
富士見市	2	1	1
入間市	1	1	0
所沢市	1	1	0
狭山市	1	1	0
新座市	2	2	0
坂戸市	1	1	0
飯能市	1	1	0
板橋区	5	1	4
杉並区	0	0	0
川口市	0	0	0
さいたま市	0	0	0
不明	2	0	2
計	27	16	11

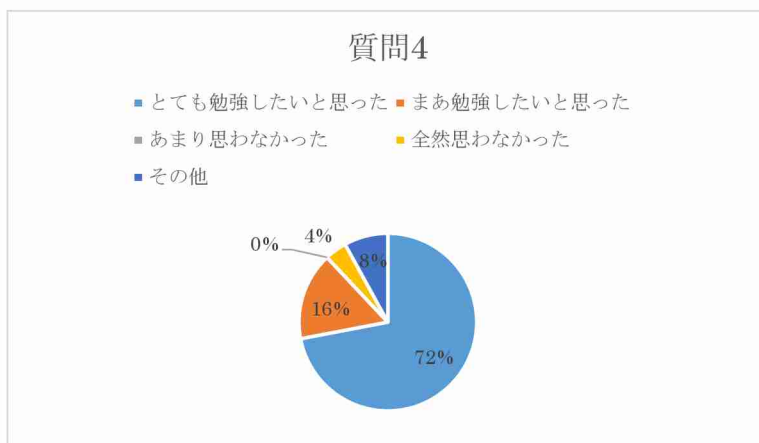
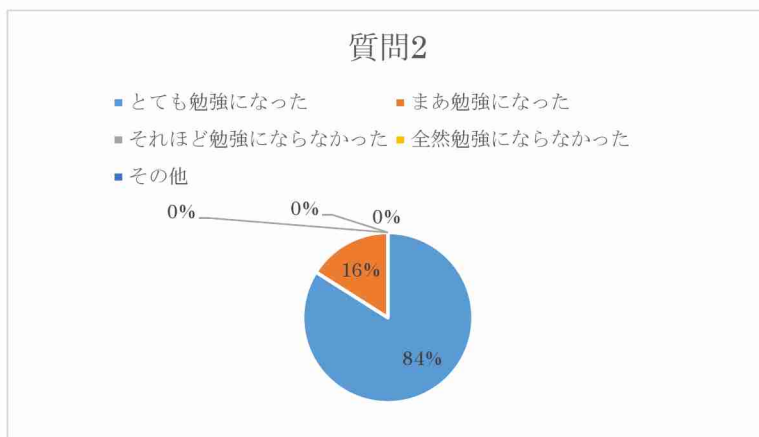
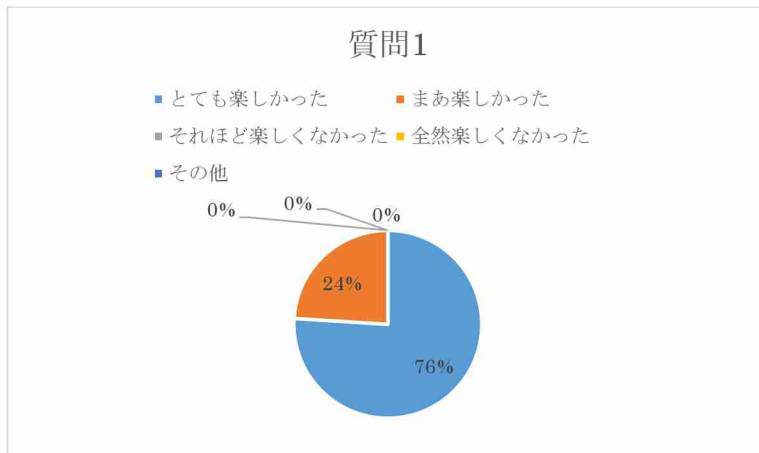
6-5 受講者の感想

	質問 1		質問 2		質問 3	質問 4	質問 5	年齢	性別
1	とても楽しかった		とても勉強になった		雑草をむしるのが大変でした。	とても勉強したと思った		50	女性
2	とても楽しかった		とても勉強になった		紙しばいの迫力！	とても勉強したと思った		45	男性
3	とても楽しかった		とても勉強になった	オリンピック競技に興味があったので色々知ることが出来てよかった。	オリンピックがもっと楽しになりました。	とても勉強したと思った	オリンピックを終えた町の変化など施設はどうなったか等を知りたい	55	女性
4	とても楽しかった	オリンピックについて知れた事、かみしばい	とても勉強になった	東京オリンピックの最終ランナーについてのお話がかがえたこと	草とり	とても勉強したと思った	就移の横のつながりができるようなプログラム	36	女性
5	とても楽しかった	ワールドカップの、話が、聞けて、良かった。	とても勉強になった	分かりやすく、おもしろかったです。	パラリンピックのしゅもくが、たくさんあった。	とても勉強したと思った	又、大学で、まなびたい。	39	女性
6	まあ楽しかった	少人数で楽しく集中できた	まあ勉強になった	時間的に忙しかったが、意義があった。					
7	とても楽しかった	・若い人の声、笑い声、に元気をもらいました。 ・一所懸命さに感心しました	とても勉強になった	・オープンキャンパスの進め方改めて勉強になりました。 ・キャンパスがもう少し広いとより良いと思います。	・学長の国旗の話 ・井上会長の「かみしばい」	とても勉強したと思った	・少しでもお手伝いできればと…	73	男性
8	とても楽しかった	グループワークが楽しかった	とても勉強になった	オリンピックについて勉強になりました。	紙しばい	全然思わなかった	清掃等、ボランティアには参加できたらと思います	31	男性
9	とても楽しかった	五輪の知識については、ほとんど知る機会がなく、今回の機会にあたって、より知識を深めていこうと考える切っ掛けとなりました。	とても勉強になった	五輪に隠れた物語など、とても勉強となりました。また、参加できたらと思います。					

10	まあ楽しかった	「草むしり」など、初めてのことが多かったです。なのでとても勉強になりました。	とても勉強になった	臨機応変を勉強になりました。疲れないようにしたいと思います。	「草むしり」や「落ち葉拾い」など心に残りました。	まあ勉強したいと思った		45	女性
11	とても楽しかった	初シャローム和光。オリンピックについて考えた事はありませんでした。ロコソラーレ。	とても勉強になった	オリンピックのマーク、パラリンピックのマークについて初めて知りました。	草とり（むしり）	とても勉強したいと思った	その地のことを知りたいです。	40	男性
12	とても楽しかった	様々な知識をクイズ形式等も使って楽しく伝えてくださったからです。頭も体もバランス良く使えてよかったです。	とても勉強になった	1に同じです。	めいじさんの紙芝居。エンブレム作り、など。	とても勉強したいと思った	どんなテーマでも体を動かし楽しく学べる実験的なものが活動の中にあれば楽しいと思います。	50	女性
13	とても楽しかった	各チームでオリンピック五輪マークと作ったのがとても面白かった。	とても勉強になった	オリンピックについての競技やまさか戦争の話とするととは思わなかったのですが、おもてなし隊の井上さんの紙しばいで勉強になりました。	・五輪マークを作ったこと ・今日は、天気よよかったので、クリーン活動をやったこと	とても勉強したいと思った		38	男性
14	とても楽しかった	オリンピックに関わりを持てたこと。	まあ勉強になった	オリンピックの実感がわいてきました。	花の水やり。	とても勉強したいと思った		43	男性
15	まあ楽しかった	グループワークやみんなで楽しめるワークが多く楽しめた。	まあ勉強になった	ほとんど知らない事がクイズで出ましたので、新しい知識となりました。	オリンピックのエンブレムを作るワークは、今後のグループワークに活かせると思いました。	まあ勉強したいと思った	ぼっちゃの体験やふだんなかなかやったことのないスポーツ体験	30	男性
16	まあ楽しかった		とても勉強になった			まあ勉強したいと思った		24	男性
17	とても楽しかった	駅前を皆で清掃できてとても有意義でした	とても勉強になった	明次さんのお話は語り継がれてほしい。	かみしばい 草とり	とても勉強したいと思った			

18	とても楽しかった	オリンピックのことや和光市の取り組みが知ることが出来たから ・オリンピックに関するゲームが楽しかったから	とても勉強になった	オリンピックの歴史を知ることができたから	昭和20年の聖火ランナーのこと	とても勉強したいと思った		41	男性
19	まあ楽しかった	五輪について良く分かりました。	まあ勉強になった	戦争の話だけど、すごく感動しました。	戦争の話です。	まあ勉強したいと思った	とくになし	21	女性
20	とても楽しかった	五輪の知識を教えていただき、みんなで知恵を出しながら解くクイズは楽しく、草むしりで、気持ちも街もすっきり、明るくなりました。	とても勉強になった	同上。(1に同じ)	井上隊長をはじめとするおもてなし隊の皆様の五輪おもてなしに対する熱い思い。	とても勉強したいと思った		49	女性
21	とても楽しかった	えきのまわりのきれいになった	とても勉強になった	オリンピックのことがいろいろわかった	とてもまちがきれになった	とても勉強したいと思った	はたけのしごと		
22	とても楽しかった		とても勉強になった		ゲームとゴミそうじをやりました。	とても勉強したいと思った	今後は私は参加しません。	27	女性
23	とても楽しかった	普段自ら参加することの少ない清掃活動に参加できた	とても勉強になった	聖火リレーの背景を知ることができた	清掃活動を堂々とできた。	とても勉強したいと思った		33	男性
24	とても楽しかった	みなさんが笑顔でいらっしやっただけ。	とても勉強になった	参加させていただきありがとうございます。	紙芝居	とても勉強したいと思った		32	男性
25	まあ楽しかった	とても皆さんもりがあっていたのですが、いまいそこに入っていけなかったものでふんいきそのものはとても楽しかったです。	とても勉強になった	来年のオリンピック、パラリンピックについてだったり、前回の東京五輪についてクイズ等をまじえて楽しく教えて頂いたので	皆でのクイズを交えたレクリエーション	とても勉強したいと思った	シャローム所沢と和光の交流プログラム	34	男性

・集計表



5回目 参加者25人							
質問1		質問2		質問4		年齢・性別	
とても楽しかった	19	とても勉強になった	21	とても勉強したいと思った	18	年齢回答者数	21
まあ楽しかった	6	まあ勉強になった	4	まあ勉強したいと思った	4	平均年齢	40
それほど楽しなかった	0	それほど勉強にならなかった	0	あまり思わなかった	0	男性	12
全然楽しなかった	0	全然勉強にならなかった	0	全然思わなかった	1	女性	9
その他	0	その他	0	その他	2	未回答	4

6-6 まとめ

昨年度事業では和光市の観光地やグルメスポットを障がい者と市民と一緒に歩き、その模様を壁新聞として作成し、和光市を発信するプログラムを実施した。その際の市民グループの中心となっていたのが「和光おもてなし隊」であり、今回も同様に協力をいただいた。本年度は和光市が2020年の東京オリンピック・パラリンピックの射撃競技の会場であることから、世界各国からの来場者をおもてなしするための準備としてのプログラムをおもてなし隊とともに開発した。

プログラムは、「五輪を知ること」「地元でやることを実感」そして「玄関口である駅の清掃作業」の流れで構成した。五輪を知るとは、基本的なクイズから始まり、五輪マークを作ったり、東京五輪のエンブレムを組み上げたりの作業を通じて、その意味を学ぶと同時に初めて会った人どうしがコミュニケーションを活発に行うことで、より充実した時間になった模様である。

参加者には五輪バッジとクリアケースがプレゼントされ、これも思わぬサプライズとなり、充実した時間になったと思われる。これは五輪開催前年のプログラムであり、2020年は本番の年として、さらなる「おもてなし」行事を学びとして位置づけられるか、市民グループとともに考えていきたい。